

第14回日本バレーボール学会総会報告

日時：2009年3月1日(日) 12:45~13:15

場所：夙川学院短期大学

議長：鈴木陽一，小林宣彦

2008年度 事業報告

1. 第14回大会の開催

2009年2月28日(土)・3月1日(日) 夙川学院短期大学
〈基調講演〉

「タイにおけるバレーボールのあゆみ」

講演者：Shanrit Wongprasert 氏 (タイバレーボール協会理事長，国際バレーボール連盟理事，アジアバレーボール連盟副会長)

〈フォーラム〉

「ジュニア育成－わかりあえる仲間作り－」

コーディネーター：横山勝彦氏 (同志社大学スポーツ健康科学部スポーツ健康学科教授)

プレゼンター：1. 川田公仁氏 (つくば国際大学准教授)

「つくば市並木ジュニアでの取り組み」

2. 大八木淳史氏 (元ラグビー日本代表・香川大学客員教授) 「高知中央高校での取り組み」

3. 来田宣幸氏 (京都工芸繊維大学准教授・元京都大学野球部監督) 「チームビルディングからみたジュニア育成」

4. 田内隆弘 (毎日新聞社編集局運動部) 「メディアから見たジュニア育成」

〈特別講演〉

「発達レベルとジュニア選手の育成」

講演者：Dusan Jarotta 氏 (国際バレーボール連盟インストラクター)

〈オン・ザ・コート〉

「ジュニア選手の育成」

講師：Dusan Jarotta 氏 (国際バレーボール連盟インストラクター)

・一般研究発表 (ポスター) 10件・総会

2. バレーボールミーティングの開催

第1回：2008年7月12日(日)，学習院大学および大学体育館，参加者50名

シンポジウム「スポーツにおけるコーディネーショントレーニングの必要性」

講師 (シンポジスト)：瀧田健二氏 (足立区立第八中学校)・布村忠弘氏 (富山大学)

オンコートレクチャー「コーディネーショントレーニングのバレーボールへの応用」

講師：杉山明美

3. 機関誌「バレーボール研究」の発刊および発刊準備

2008年6月1日に10巻1号を発刊 原著論文1件，研究資料1件，内外の研究動向5件

2009年5月11巻1号の発刊にむけて現在準備中

4. 学会会報 (ニュースレター) の発行

1回発行，No.15：2008年10月1日

5. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

バレーボール学会ホームページ上で公開

6. 調査研究補助

「バレーボールにおけるoff the ball movement に関する研究～ナショナル代表選手を対象として～」(研究代表者；松井泰二)

「Vリーグ加盟チームにおけるオフィシャルウェブサイトを介した情報提供の現状」(研究代表者；北徹朗)

7. 諸会議の開催

理事会

第1回：2008年7月12日 学習院大学北1号館1F，スポーツ健康科学センター会議室

第2回：2008年11月8日 学習院大学北1号館1F，スポーツ健康科学センター会議室

第3回：2009年1月24日 学習院大学北1号館1F，スポーツ健康科学センター会議室

第4回：2009年2月28日 夙川学院短期大学

第14回総会：2009年3月1日 夙川学院短期大学

8. その他諸事業の実施

①学会ホームページの運用と整備(<http://www.jsvr.org/>)

②役員用メーリングリストの運用

③会員研究用メーリングリストの運用

④用語検討WGの活動

⑤キッズ・バレーボール研究WGの活動

⑥関連学会との連携事業

⑦日本学術会議との連携

⑧国際会議の開催準備

2008年度 決算中間報告

1. 収入の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,812,945	@5,000×306名分, 購読会員@3,000×1名分, 過年度分@5000×60名分
大会余剰金	0	1,823	第1回バレーボール ミーティング
広告費	200,000	50,000	
繰越金	4,440,484	4,440,484	2007年度より繰り越し
雑収入	1,000	2,521	預金利息・機関誌頒布
その他	0	0	編集委員会返還金, 機関誌オーバーページ
合計	6,141,484	6,307,773	

2. 支出の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	300,000	88,984	
事務費	100,000	54,937	会費銀行振替関連経費, 振込手数料, 事務用品, web運営費等
通信費	200,000	87,505	
大会補助費	300,000	300,000	第1回バレーボール ミーティング: 100,000 第13回大会: 200,000
印刷費	150,000	108,307	ニュースレター・封筒
機関誌発行費	550,000	312,375	「バレーボール研究 10 巻1号」発行
委員会経費	350,000	100,000	編集委員会仮払い
調査研究費	200,000	208,000	調査研究補助
予備費	100,000	0	
次年度繰越金	3,891,484	5,047,665	
合計	6,141,484	6,307,773	

以上御報告申し上げます。

2009年3月1日

日本バレーボール学会
総務委員会
委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御報告いたします。

2009年3月1日

日本バレーボール学会
監事 高橋和之 印略
森田昭子 印略

2009年度 事業計画

1. 第15回大会の開催

2010年3月27日(土), 28日(日)

場所: 文京学院大学女子高等学校

2. 研究集会(バレーボールミーティング)の開催

2009年7月11日(土)

場所: 東京学芸大学

3. 機関誌(バレーボール研究: Journal of Volleyball Sciences: JVS)

第11巻の発刊と第12巻の発刊準備

4. 学会会報(ニュースレター)16号の発行

5. バレーボールに関する研究事業

①バレーボール用語の整理・検討

②キッズ・バレーボール研究事業

③バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

6. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)

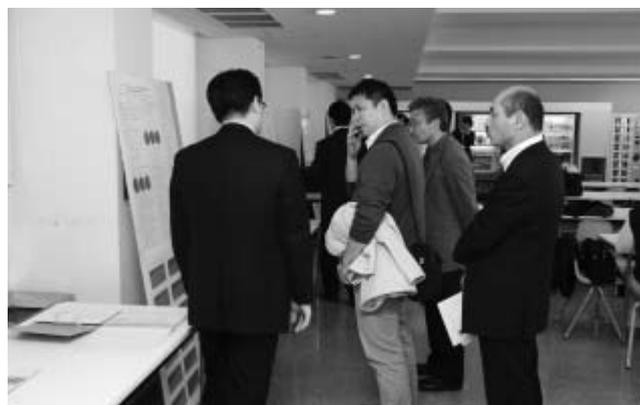
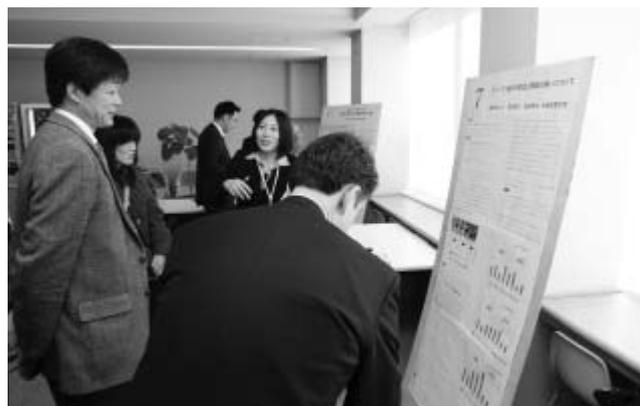
7. 調査研究補助

8. JSVRサーバー(レンタル)の運用とWebリニューアル・管理

9. 国際会議の開催準備

10. 諸会議の開催

11. その他諸事業の実施



2009年度 収支予算

1. 収入の部

(円)

項目	金額	摘要
会費	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
広告費	200,000	機関誌広告料
大会余剰金	0	
繰越金	5,047,665	2008年度より繰り越し
雑収入	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	6,748,665	

2. 支出の部

(円)

項目	金額	摘要
会議費	300,000	諸会議経費・理事会主要役員会交通費補助
事務費	1,000,000	会費銀行振替関連経費、振込手数料、事務用品、web運営費、HPリニューアル(業者委託)
通信費	200,000	郵送費。宅急便代等
大会費	450,000	大会、バレーボールミーティング等の開催経費(大会300,000・バレーボールミーティング150,000)
印刷費	150,000	ニュースレター・学会封筒・資料等の印刷・名簿
機関誌発行費	550,000	「バレーボール研究10巻1号」発行
委員会経費	350,000	総務、渉外:各50,000,編集100,000,企画(文献データベース作成事業を含む)150,000
調査研究費	400,000	調査研究補助費,プロジェクト研究補助費
予備費	1,000,000	国際会議準備費
次年度繰越金	2,348,665	
合計	6,748,665	

日本バレーボール学会会則改訂

現行	改正(案)
第1条 本会は、バレーボール学会(The Japanese Society of Volleyball Research)と称する。	第1条 本会は、 <u>日本バレーボール学会</u> (The Japanese Society of Volleyball Research)と称する。
第9条 本会に名誉会長及び顧問をおくことができる。名誉会長及び顧問は理事会の推薦により、総会において決定する。	第9条 本会に名誉会長、 <u>特別顧問及び顧問</u> をおくことができる。名誉会長、 <u>特別顧問及び顧問</u> は理事会の推薦により、総会において決定する。

理由:

①今後のアジア各国バレーボール研究者との連携の進展を考慮するとともに、日本スポーツ体育健康科学学術連合に加盟する他学会の名称等とのバランスを鑑みて、「日本バレーボール学会」と名称変更することが妥当と判断した。

②従来学会の発展に大きく寄与された役員の方について、会長経験者は名誉会長に、副会長・監事経験者等を顧問に推薦してきたが、名誉会長経験者の処遇については前例が無い。そこで、「特別顧問」という役職を新たに設置して更に会務についての御意見を頂くことが妥当と判断した。

名誉会長の推薦

矢島 忠明 氏

1996～2003年度まで幹事長として、2004～2005年度まで副会長として、さらに2006～2008年度まで会長として本会の発展に大きく寄与されたので名誉会長として推薦する。

特別顧問の推薦

朽堀 申二 氏

1996～2005年度まで会長として、2006～2008年度まで名誉会長として本会の発展に大きく寄与されたので特別顧問として推薦する。

顧問の推薦

高橋 和之 氏

1996～2008年度までの長きにわたりバレーボール学会監事として本会の発展に大きく寄与されたので顧問として推薦する。